

平成 27 年 7 月 1 日

協同組合銀天街ショッピングビルでは、平成 27 年度 経済産業省 中心市街地再興戦略事業補助事業の採択を受け、松山市湊町三丁目C街区地区の賑わい再生調査事業を実施することとなりました。つきましては、協同組合銀天街ショッピングビルより、本事業の一部の業務を湊町三丁目C街区開発株式会社が受託しました

<p>。・補助制度</p>
<p>「平成 27 年度 中心市街地再興戦略事業」 補助事業（経済産業省）</p>
<p>・事業名称</p>
<p>「湊町三丁目 C 街区賑わい再生調査事業」</p>
<p>・事業目的</p>
<p>松山市の中心市街地活性化やコンパクトシティの実現に向けて、湊町三丁目 C 街区の果たすべき役割や機能を具体的に見据え、企画提案型調査を行います。商業機能を核として、都心居住促進や魅力ある公共空間を創出、関連する交通アクセスの抜本的改善の検討を通して、湊町三丁目 C 街区における賑わい再生事業に着手し、銀天街 L 字地区の中で、先導的かつモデル的役割を担い、地域全体の賑わい再生、ひいては松山市の中心市街地活性化に寄与したいと考えています。</p>
<p>・事業内容 1 「湊町三丁目 C 街区賑わい再生モデル調査・構築事業」</p>
<p>①地域マーケティングプログラム</p>
<p>中心市街地に欠落している機能の一つとして、会員型ポイントインセンティブ機能等、顧客属性や購買履歴の取得などにより、中心市街地活性化に利用ができ、商業・交通・暮らしが連携したマーケティングツールとしての機能について調査・検討を行います。また、地域住民と商店街、事業所が連携する地域コミュニティの新しい形を見据えた、社会奉仕活動等へのポイントインセンティブ機能も併せて検討します。</p>
<p>②ローコスト・省エネインフラプログラム</p>
<p>中心市街地での商業・オフィス運営・都心居住は一般的に高コストなイメージが強く、テナント・企業誘致・都心居住を促進し競争優位を図るためには、利便性が高いかつローコストなインフラ提供が必要です。具体的には、災害にも強いローコストな電力・ガス等のエネルギー供給や、中規模以上の安価で効率的な駐車場運営について調査を行います。</p>
<p>・事業内容 2 「C 街区権利者状況調査・合意形成促進事業」</p>
<p>上記の再生モデル構築と並行し、関係権利者の状況確認と賑わい再生事業への参加意向を確認しつつ、地域全体での賑わい再生事業への合意形成を促進します。</p> <p>予定事業（①機能配置調査・②事業手法調査・③投資採算性調査・④対象地区調査）</p>